

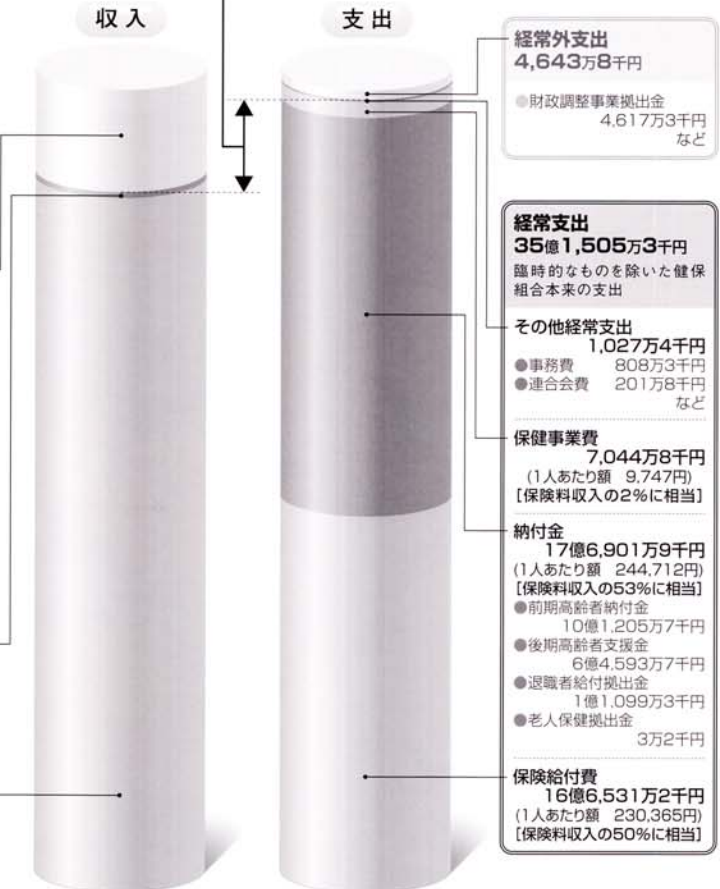
# 平成22年度決算が承認されました

高齢者医療制度への納付金は過去最高の17億6,900万円！  
 経常収支は1億5,200万円の赤字

## 健康保険

経常収入支出差引額  
 ▲1億5,201万7千円

決算の基礎数値	
被保険者数	7,229人
平均標準報酬月額	341,260円
保険料率	88.00/1000
事業主	52.25/1000
被保険者	35.75/1000



経常外収入	
調整保険料収入	4,641万8千円
別途積立金繰入	2億9,000万円
財政窮迫組合等交付金	1億2,49万2千円
支援金等負担助成金	827万9千円
など	

経常収入	
臨時的なものを除いた健保組合本来の収入	33億6,303万6千円
その他経常収入	2,795万4千円
●国庫負担金収入	290万円
●特定健康診査・保健指導補助金	98万2千円
●雑収入	2,407万2千円

保険料収入	
1人あたり額	33億3,508万2千円 (461,348円)

経常外支出	
財政調整事業拠出金	4,617万3千円
など	

経常支出	
臨時的なものを除いた健保組合本来の支出	35億1,505万3千円

その他経常支出	
●事務費	808万3千円
●連合会費	201万8千円
など	

保健事業費	
(1人あたり額)	7,044万8千円 (9,747円)
【保険料収入の2%に相当】	

納付金	
1人あたり額	17億6,901万9千円 (244,712円)
【保険料収入の53%に相当】	
●前期高齢者納付金	10億1,205万7千円
●後期高齢者支援金	6億4,593万7千円
●退職者給付拠出金	1億1,099万3千円
●老人保健拠出金	3万2千円

保険給付費	
1人あたり額	16億6,531万2千円 (230,365円)
【保険料収入の50%に相当】	

## 介護保険

科目	収入	科目	支出
介護保険収入	2億6,127万7千円	介護納付金	2億6,071万2千円
		介護保険料還付金	2万3千円
収入合計	2億6,127万7千円	支出合計	2億6,073万5千円

決算の基礎数値	
徴収対象第2号被保険者数	3,367人
平均標準報酬月額	400,413円
保険料率	12.20/1000
事業主	6.10/1000
被保険者	6.10/1000

先に開催されました組合会において、当健保組合の平成22年度決算が可決・承認されましたのでご報告します。

## 健康保険

### 健保組合を取り巻く状況

平成20年からスタートした高齢者医療制度への現役世代からの納付金・支援金が大幅に増加したため、3年連続で約り割の健保組合が経常赤字に陥っています。健保組合全体で平成20年度が3、189億円、平成21年度が5、235億円の赤字となっており、平成22年度は予算段階で6、621億円と過去最高の赤字となっています。さらに、平成23年度予算早期集計によると、この2年間、健保組合は保険料率の引き上げや事業内容の効率化などで財政の改善を実施しましたが、22年度に比べ532億円しか改善できず、6、089億円の赤字となっています。多くの健保組合が別途積立金や法定準備金の取り崩しにより財政運営を行っているのが現状です。

政府はこういった状況に対して、「社会保障と税の一体改革」により健保組合などの医療保険者の財政基盤を安定・強化し、皆保険制度を維持す

### 住友ゴム健保の収支状況

経常収支差引額▲1億5,201万7千円

**収入**  
 保険料収入は総報酬額が前年度並みであったため、保険料率のアップ(76・82/1000から86・80/1000)分約3億8,000万円増加しました。

また、経常外収入として国からの補助金830万円、健康保険組合連合会からの緊急支援交付金1億200万円の収入がありました。その他の収入を加えた収入合計は38億5,977万1千円、繰越金や別途積立金繰入、交付金などを除いた経常収入合計は33億6,303万6千円となりました。

**支出**  
 みなさんの医療費の支払いに充てられる保険給付費は前年度より1億1,353万3千円増加しました。また、高齢者医療制度への納付金が前年度より1億7,560万5千円増加の17億6,901万9千円と過去最高の金額となりました。その結果、保険給付費と納付金だけで保険料収入の103%となりました。みなさんの健康づくりを

サポートする保健事業費などを加えた支出合計は35億6,149万1千円、財政調整事業拠出金などを除いた経常支出では35億1,505万3千円となりました。

### 収支

組合財政の健全性を示す経常収支差引額では1億5,201万7千円の赤字となりました。保険料率のアップを実施したため前年度より赤字額は約1億円改善しましたが、過大な納付金の支払いのために経常赤字決算となりました。総収支差は、別途積立金からの繰り入れを行い2億9,828万円となりました。残金の一部は準備金へ繰り入れます。

## 介護保険

介護保険収入は2億6,127万7千円、主な支出科目である介護納付金は2億6,073万5千円となり、最終的な収支残金は54万2千円となりました。

厳しい財政状況が続いています。当健保組合としましても、さらに事業の効率化に努めます。みなさんにおかれましては、健保組合のおかれている状況にご理解をいただき、医療機関への適正受診やジェネリック医薬品の利用促進、そして日頃の健康管理に留意して、医療費の節減に努めていただきますよう、よろしくお願い致します。